

## 町田市議会・志政クラブ

# 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード  
でブログ閲覧



双方向の情報交流

## 駐車場有料化決定について

平成 24 年度第 1 回定例会の議案や請願の表決で大きな争点になったことは、公園関係の駐車場の有料化の議案とその反対請願の賛否に関するものでした。前の議会で継続審査になった同じ主旨の議案を行政側自身を取り下げ、一部手直して上程してきたものです。議会としては本来受け入れがたい側面を持っていますが、駐車場を利用するのは一部の人であることで「受益者負担原則」を採用するという点において賛成したに過ぎないものと思います。この先、徴収費用が多くなった場合にはその責任を行政が負うべきものですが、果たして明確な責任を取ってくれることがあるのでしょうか。それくらいの気構えを持って、議案を提出していただきたいと思っています。

導入の経緯は、無断で長時間の駐車を続ける自動車の排除を目的に導入されるものですが、この有料化に伴い、料金の金銭收受や保管などの目的で、他に警備費用など支出が極端に増大した場合など、これから新たな問題が生じる可能性もあります。市議会の役割は、そうした事態が行われないよう監視することであると考えます。



## 町田市における放射能対策を求める請願を採択しました。

町田市議会は、町田市が実施する放射能測定のやり方や、放射性物質の除染の取り組みは不十分だと考えています。そうした考えのもとに、これまでも町田市の取り組みの改善を求めて、市議会が独自に「決議」を市長や教育委員会に対して行ったり、あるいは具体的な測定事項を求める住民請願を採択してきました。

この平成 24 年度の第 1 回定例議会でも新たに測定作業の強化を求める住民請願が提出され、本会議で圧倒的な多数で可決しました。その請願文を見返してみると、私が当初から唱えているように、町田市の消費生活センターの役割を重要視しており、今後はそこでの相談業務も欠かせない仕事になるべきだろうと考えます。また、保健所業務との連携が欠かせない課題になるでしょう。

測定作業に関しては、学校などの子ども施設については、なにより土壤の放射性物質の含有量測定が必須要件だとしてきました。しかし、町田市行政はいまだ空中放射線量が(異常に)高い地点が見つかった場合にその地点を測定する見込みを述べるだけあり、これまでの請願や議会の決議にある事項を進んで取り入れようとはしていません。

今後、震災被災地の瓦礫を町田市のリサイクルセンターで受け入れる考えですが、その以前に、町田市自身はその施設の周辺土壤の汚染度調査測定を実施し、結果を公表しておくべきだと思っています。

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイト E103-13 吉田つとむ (市議会議員)

# 町田市議会・志政クラブ

# 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード  
でブログ閲覧



インターン生と国会へ

## 次期研修生の募集について

この春休みの間、2名のインターン生が社会体験の研修を行ってきました。すなわち、第29期研修生として、川上葵さん：フェリス学院大学2年生と大谷優樹さん：明治大学4年生でした。

それぞれ参加日数は、15日から17日間であり、市議会の傍聴や施設の見学、企業や団体の訪問、あるいは社会人となった元研修生（民間企業社員、国会職員、司法試験合格者など）との面談などを行ってきました。その内容はその体験レポートに掲載しています。

4月以降、右記の濱田裕子さんが次期の研修生として登録していますが、他にも一部申し込みを受けています。今後、夏休みの時期を中心に、新たな研修生を募集しています。

詳細は下記にある募集要項を参照し、是非、エントリーしてください。

<http://j-expert.jp/tosei/int/boshu/main.html>



市議会の志政クラブ室で、川上葵さんに市議会の動画について説明を行う場面です。

## 町田市内の美術や音楽について

(この文はインターン生のレポート抄録です)



今日の研修内容は町田市立版画美術館で友の会会員展の作品鑑賞、9月に行われる吉田さん主催のクトロヴァッツコンサートの案内、アンダンテという喫茶店でのヴァイオリン・デュオ鑑賞であった。店は客数15人ほどのこじんまりとしたもので、大きなコンサートには何度も行きながらこのようなアットホームなコンサートは初めてだった。知り合いでない隣同士が挨拶したり話したりすることで地域の交流や同じ趣味をもった人との出会いの場ともなると感じこれにはこれの良さがあった。演奏が近く演奏者の人柄も見え、また演奏だけでなく聴く側の様子を見られるのも楽しいものであった。クラシックの時は目を瞑りながらメロディーに聴き入り、タンゴやジャズでは肩を揺らしながら自然と皆が音楽にのっていた。帰りの皆さんの足取りが軽快であったように感じるのは私も気分が高揚していたからだろう。

今日は町田でも多くの美術や音楽の催しを行っていることに気づいた。こういうところに足を運ぶことが地域交流にもつながっていくと考えた。もっと自分の住んでいる地域のことを知ることからはじめようと思った。  
(第30期研修生 濱田裕子 津田塾大 新3年生)

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

ご連絡、お問い合わせは電話・FAX、メールにて。Mail : [yoshidaben@gmail.com](mailto:yoshidaben@gmail.com)